

JAF 公認準国内競技

組織許可番号

2024年JMRC東北ラリーシリーズ 第4戦

利府ラリー2024

2024年11月9日(土)~10日(日)

特別規則書 (草案)

主催： リーチ・グラッドプロジェクト

共催： CMSC仙台

後援： 宮城県利府町

協力： JMRC 東北ラリー部会

： モータースポーツ利府 (MSR)、

： チームコバルト、TR-8、Ayabe

利府ラリー2024 組織委員会

目 次

第1条	プログラム	2
第2条	競技会の名称	2
第3条	競技の格式	2
第4条	競技種目	2
第5条	開催日程および開催場所	2
第6条	競技会本部（HQ）	3
第7条	コース概要	3
第8条	オーガナイザー	3
第9条	組 織	3
第10条	参加申込受付期間	3
第11条	参加申込および問い合わせ先（大会事務局）	4
第12条	保 険	5
第13条	音量規制	5
第14条	参加台数および受理	6
第15条	レッキの実施方法	6
第16条	公式車検	6
第17条	タイヤ	6
第18条	セレモニアルスタート／フィニッシュ	7
第19条	タイムコントロール	7
第20条	スペシャルステージ	7
第21条	整備作業	7
第22条	賞 典	7
第23条	競技会の成立	7
第24条	本規則の施行	7
細則1	アイテナリー	7
細則2	レッキのスケジュール	7
細則3	CRO	7
細則4	サービスパーク、HQレイアウト	7
細則5	信号灯によるスタート手順	7、8
細則6	ラリープレートおよび広告	8
細則7	スーパースペシャルステージ	9
細則8	フレキシサービス	9

大会告知

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとにFIA国際モータースポーツ競技規則およびその細則に準拠した日本自動車連盟（JAF）の国内競技規則およびその細則、ラリー競技開催規定および本競技会特別規則に従い準国内競技として開催される。

第1条 プログラム（競技会タイムスケジュール）

参加申込み開始	10月15日(火)	9:00～	
参加申込み締切	11月5日(火)	17:00	
11月9日(土)	利府町役場 1F/HQ		
13:00～ 18:00	ラリー本部(HQ)、サービスパーク開設	ラリーHQ（利府町役場）	
13:30～ 14:30	レッキ受付	ラリーHQ（利府町役場 1F）	
13:30～ 16:30	レッキ	各SSを2回走行	
14:30～ 15:00	サービス受付	ラリーHQ（利府町役場 1F）	
17:00～ 17:30	参加確認A／書類検査A	ラリーHQ（利府町役場 1F）	
16:30～ 18:00	公式車両検査A	サービスパーク	
17:30～	第1回審査委員会	ラリーHQ（利府町役場 1F）	
11月10日(日)	イオンモール新利府南館駐車場（HQ／サービスパーク）		
7:30～19:00	HQ 開設、サービスパーク開設	ラリーHQ（イオンモール新利府南駐車場）	
7:30～ 8:00	サービス受付	//	
8:00～ 8:20	参加確認B／書類検査B	//	
8:00～ 8:30	公式車両検査B	サービスパーク	
8:30～	第2回審査委員会	ラリーHQ	
9:00～	開会式・ドライバーズブリーフィング	//	
9:00	スターティングリスト発表	ラリーHQ 公式掲示	
9:30	ラリースタート(SEC1)	サービスパーク	
14:00(予定)～	フィニッシュ	//	
14:30	最終審査委員会	ラリーHQ	
15:00(予定)	暫定結果発表（予定）	ラリーHQ 公式掲示板	
15:30(予定)	表彰式（予定）	ラリーHQ	
19:00	ラリーHQ閉鎖		

第2条 競技会の名称

2024年JMRC東北ラリーシリーズ 第4戦
利府ラリー2024

第3条 競技の格式

JAF公認：準国内競技、JAF公認番号 2024年2024-0000

第4条 競技種目

ラリー競技開催規定の細則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー。

第5条 開催日程および開催場所

2024年11月9日(土)～11月10日(日)の2日間
コースは宮城県利府町周辺 約80km

第6条 競技会本部(HQ)

所在地：〒981-0103

利府町利府字新並松4番地 『利府町役場1F内』

11月9日(土) 13:00～18:00 (HQ開設時間)

利府町新中道3丁目1-1 『イオンモール新利府南館駐車場』

11月10日(日) 6:30～19:00

HQレイアウト図は細則4)に示す

第7条 コース概要

スペシャルステージ：ダート&ミックス

総走行距離：約80km(予定)

スペシャルステージの合計距離：約6.0km(予定)

スペシャルステージの数：5

セクションの数：2

レグの数：1

第8条 オーガナイザー

JAF加盟クラブ ラリーチーム グランドプロジェクト(略称：RTGP)

JAF加盟クラブ コルトモータースポーツクラブ仙台(略称：CMSC仙台)／共催

第9条 組織

1) 大会役員

- ・大会名誉会長：熊谷 大(利府町長)
- ・大会顧問：藤村 幸雄、佐藤 栄一(JMRC東北顧問)
- ・大会会長：栗田 律男(RTGP)

2) 組織委員会

- ・組織委員長：仲野 次郎(RTGP) (副) 佐藤 政一(CMSC仙台)
- ・組織委員：小野寺清之(COBALT) 立花 志謹(MSR)
佐竹 浩文(RTGP)

3) 競技会主要役員

(1) 競技会審査委員会

- ・審査委員長：加藤 正美(MSC秋田) (委員) 山本 朗(DSCC-A)

(2) 競技委員

- ・競技長：立花 志謹(MSR)
- ・副競技長：宮城 孝仁(TR-8) / 渡辺 康一(TR-8)
- ・コース委員長：松崎 裕之(CMSC仙台) / (副) 佐竹 浩文(RTGP)
- ・計時委員長：荒瀬 明(RTGP) / (副) 羽沢 政紀(DSCC-A)
- ・技術委員長：佐藤 政一(CMSC仙台) / (副) 佐々木 洋(MSC秋田)
- ・救急委員長：小野寺清之(COBALT) / (副) 長谷部一宏(COBALT)
- ・医師団長：後藤 英隆(ドクター)
- ・事務局長：仲野 次郎(RTGP) / (副) 高橋美和子(MSR)
- ・CRO：後藤 茂行(MSCC)

第10条 参加申込受付期間

- ・受付開始：2024年10月15日(火) 9:00～

・受付締切：2022年11月 5日（火） 17：00

第11条 参加申込および問い合わせ先（大会事務局）

1) 事務局：ラリーチーム グランドプロジェクト（RTGP）

所在地：〒995-0006 山形県村山市林崎69（有）ヤマオトサービス 内

担当者名：利府ラリー2024 事務局長 / 仲野 次郎

TEL:090-3127-8038 (10:00~18:00) FAX:023-653-9183(0237-55-3153)

E-Mail : nakano-j@agate.plala.or.jp

2) 提出書類

JMRC 東北ラリー部会の HP にある申し込み用紙に必要事項を記入し、参加受付期間内に E-mail にて申込むこと。

送付書類

- ・参加申込書
- ・車両申告
- ・サービス申込書
- ・ドライバー、コドライバーのライセンスと運転免許証、JMRC 東北共済カード写し
- ・対人、対物、搭乗者保険（第12条を満足する競技用保険証、見舞金制度登録証）の写し
なお、競技用保険項目の追加申込証の場合は保険元本（写し）も提出すること
- ・自動車検査証（写し）（※電子車検証の場合は記載事項が確認出来る物）
- ・参加申込明細書
- ・誓約書（誓約書のみ、参加確認受付時までの提出のこと）

3) 参加料

30,000円/1台(レッキ費用、道路補修費用を含む)

※本料金には宿泊・食事代は含まれない。

4) サービスカー登録料/サービス員登録料

所定の申込用紙に必要事項を記入し、参加申請と同時に申込むこと。1台のサービスカーで複数の競技車をサービスする場合も、参加申請時に申告すること。

サービス車1台/サービス員1名 エリア：2×5m	無料
サービス員1名追加	無料
追加サービス車1台	別駐車場

※宿泊・食事は各自手配のこと。（利府町の宿泊案内は本規則書末尾に記載）

5) 参加申込期間後の申請・登録内容の変更には2,000円の事務手数料を必要とする。

6) 支払い方法

- ・参加料の支払い方法は、現金書留による申込の場合。（送付先は第11条 RTGP 所在地宛）
 - ・振込の場合、セブン銀行サルビア支店、普通口座No.2625351 名義人/タカハシ ミワコ
- ※ 申込書送付時に適宜の用紙に送金の金額内訳を同封すること。

第12条 保険

2024年日本ラリー選手権規定第17条に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険、および対物保険、ならびに搭乗者保険（またはJMRC見舞金制度等）に加入していること。

東北ラリー共済加入希望の者は、参加申し込みと同時に共済所定の申込書を添えて申し込む事。

第13条 音量規制

本競技会に参加できる車両のマフラー（消音器の触媒コンバーター以降）は車検（国土交通省が行う自動車検査登録制度）に合格時装着されていた物を使用すること。また、平成22年4月以降に生産された車両については当該車両の純正品または 公益法人 日本自動車研究所（JARI）株式会社 JQR 財団法人 日本自動車輸送技術協会 の検査に合格し、それを証明する銘板が付いた物を使用すること。

第14条 参加車両、参加資格、参加台数および受理

1) クラス区分

クラス区分は、「2024年 JMRC 東北ラリーシリーズ統一規則書」の通りとする。

B-1 クラス：排気量 2500cc を超える車両及び気筒容積区別無しの RPN

B-2 クラス：排気量 1500cc を超え 2500cc 以下の車両

B-3 クラス：排気量 1500cc 以下の車両及び 1600cc 以下で 2006 年以降登録の RP 車両

B-4 クラス：AE 車両及び AT 車両

各クラスとも、エアリストラクターの装着は任意とする

2) 参加資格

競技運転者は、参加車両を運転するのに有効な運転免許証を取得1年以上経過していなければならない

3) 総参加台数は50台までとする。（参加受理は、利府町・東北ラリー部会 HP に掲載する）

4) 組織委員会は、国内競技規則4-19に従い、理由を示すことなく参加を拒否する権限を有する。この場合、事務手数料2,000円を差し引き参加料等は返還される。

5) 正式受理後の参加料は、オーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き、返還されない。

6) 参加申込み切後、東北ラリー部会の HP に参加受理名簿を掲載します。（これをもって参加受理とする。）

第15条 レッキの実施方法

1) 11月9日(土)のみとし、オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。

2) 当ラリーに使用されるコースは、競技会特別規則書発行から走行を禁止する。（自動車及び二輪車も含まれる）。

3) レッキには当該競技会参加車両での走行も認める。

4) レッキの間、車両にはレッキ用シール等を貼付け、交通法規を遵守して走行すること。

さらに、規則や公式通知で告知されるオーガナイザーのすべての指示に従わなければならない。尚、これに従わなかった場合、競技会審査委員会に報告される。

5) 上記2)に違反した場合、道路補修料（50,000円）を徴収すると共に競技会審査委員会に報告される。

第16条 公式車両検査 A・B

1) 規定の時間内に車検に合格しない参加車両は、例外なくスタートできない。但し、競技会審査委員会が修復時間を与える場合がある。

2) 上記1)において、時間内に修復し再車検に合格した場合はスタートすることが出来る。

第17条 参加車両

1) 車両

参加できる車両は、当該年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に定めるRRN車両、RJ車両、RPN車両、RF車両、AE車両、2002年ラリー車両規則に定められたRB車両とする。

2) タイヤ

当該年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に定めるタイヤとし、銘柄によるタイヤ規制は行わない。

ただし、舗装用タイヤの場合下記事項を満たしたタイヤを使用すること。

(1) タイヤ接地面にタイヤを1周する連続した複数の縦溝を有していること。縦溝のみを有したタイヤの使用は認められない。

(2) 当該縦溝はトレッドウェアインジケータ(スリップサイン)が出るまで維持されていること。

(3) クラスごとにタイヤ幅に制限を設ける。

1クラス: 最大幅245ミリ(タイヤに刻印されたサイズ)

2クラス: 最大幅225ミリ(タイヤに刻印されたサイズ)

3クラス: 最大幅215ミリ(タイヤに刻印されたサイズ)

4クラス: 同一車両形式のカタログに記載されているサイズを最大値とする

※RJ車両については同一車両形式のカタログに記載されているタイヤサイズを最大値とする。

3) ホイール

クラスごとに直径及び最大幅に制限を設ける。

1クラス: 最大直径 18 インチ 最大幅 8.5 インチ

2クラス: 最大直径 18 インチ 最大幅 7.5 インチ

3クラス: 最大直径 18 インチ 最大幅 7 インチ

4クラス: 同一車両形式のカタログに記載されているサイズを最大値とする

※RJ車両については同一車両形式のカタログに記載されているホイールサイズを最大値とする。

<補足>

タイヤ幅とホイール幅のマッチングに関してはJATMAイヤブックサイズの範囲を超えないサイズとする。

RRN車両については、公認タイヤ・ホイールサイズを参照すること。

また、RJ車両で本シリーズ統一規則に規定されるタイヤ・ホイールサイズを超えるサイズを使用する場合、ドライバー自ら証明する資料を提示できなければならない。

第18条 セレモニアルスタート/フィニッシュ

本ラリーでは、セレモニアルスタートを実施、セレモニアルフィニッシュは設けない。

第19条 タイムコントロール

1) 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。

2) 各セクションの最終TC(その直前にサービスがある場合は、その出口のコントロールも含む)は、早着をタイムペナルティの対象とせず目標時刻より前にチェックイン出来る。

第20条 スペシャルステージ

1) スペシャルステージ区間の計時は、1/10秒まで計測する。

2) スタートは、スタートリスト順または直前のTC通過順に1分間隔とする。(SSSは除く)

3) スタートの方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。但し、故障の際はラリー競技開催規定細則: スペシャルステージラリー開催規定26条6に従い行う。

(本競技会では細則5にあるカウントダウンシステムを使用する。また、このシステムに同期したフライングチェックシステムを使用する。)

第21条 整備作業

- 1) 技術委員長または、技術委員長が指名した技術委員が整備作業の監督の任に当たる。
- 2) 整備作業は、サービスエリアでのみ行うことができる。但し、外部からの援助を受けることなくクルー自らが車載の道具類のみを使用して作業を行う場合はこの限りではない（コントロールエリアおよびパルクフェルメは除く）。
- 3) サービスパークには競技車両の他には登録されたサービスカー以外は入場出来ない。サービスカーは参加申込時に登録され、サービス車両であることを示すプレート（サービスカー登録証）を表示していなければならない。
- 4) 整備作業を行うときは、必ずシートを敷いて行い、サービスパークの美化に努めること。
- 5) サービスパークにおいては、いかなる車両も20km/hを越えて走行してはならない。

第22条 賞典

各クラス 1位～3位 メダル(JAF) 副賞
 4位～6位 副賞

JAFメダルを除き、参加台数の少ないクラスにおいては各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典を制限する。この場合の正式な賞典台数は、公式通知にて明示される。

第23条 競技会の成立、延期、中止、または短縮

- 1) 保安上または不可抗力のため競技会実施あるいは続行が困難になった場合、競技会審査委員会の決定により競技会の延期、中止、または短縮を行う場合がある。
- 2) 競技会の延期のため参加者が出場出来ない場合、または中止の場合は参加料の一部を返還する。ただし天災地変の場合はこの限りではない。

第24条 本規則の施行

本規則は2024年10月15日より実施する。

2024年10月15日
利府ラリー組織委員会

細則

1. アイテナリー

「別途公示する」

2. レッキのスケジュール

「コミュニケーションにて示す」

3. CRO

後藤 茂行 （11月10日のみ）

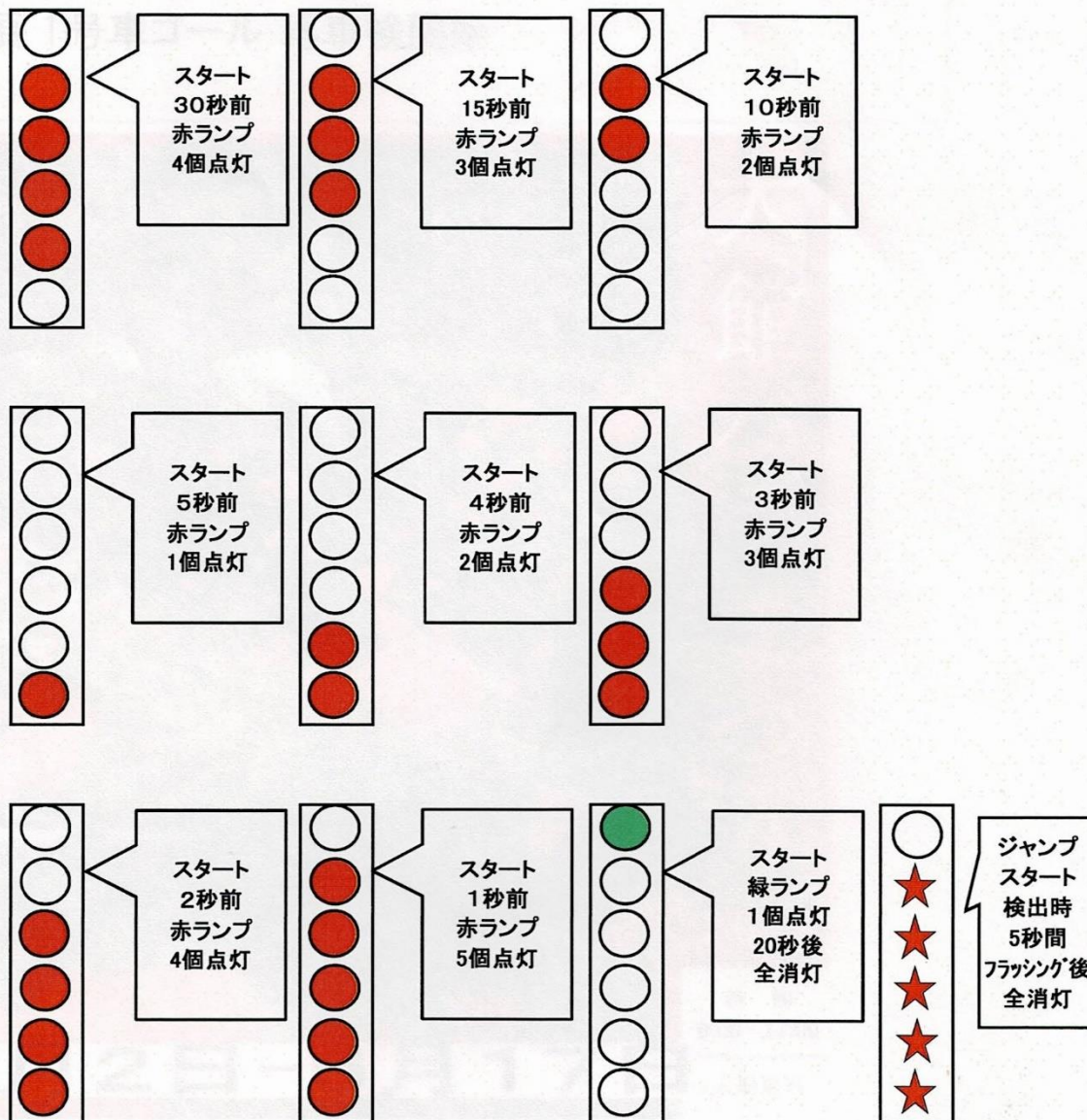


4. サービスパーク、HQレイアウト図は、コミュニケーションで示す。
5. 信号灯によるスタート手順

スタート方法

下記のスタートシグナルを使用する場所も有る。下記参照

尚、システムが故障した場合は、オフィシャルの合図によるカウントダウン方式とする。



● フライング検知

スタート時刻前にスタートラインを通過した場合表示部が点滅する。

● もしこのシステムが故障した場合は、クルーに十分聞こえる大きな声で

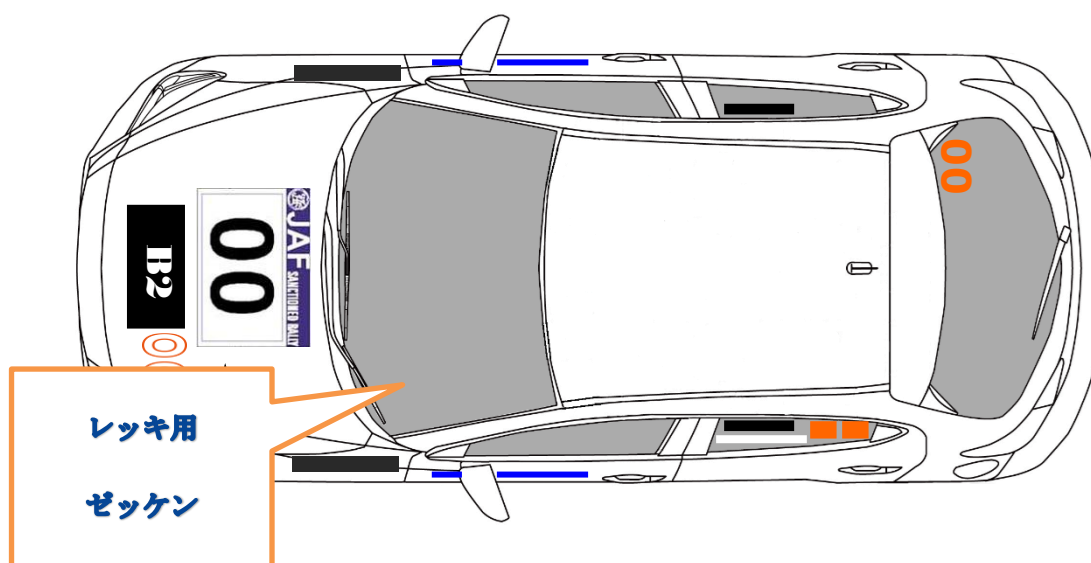
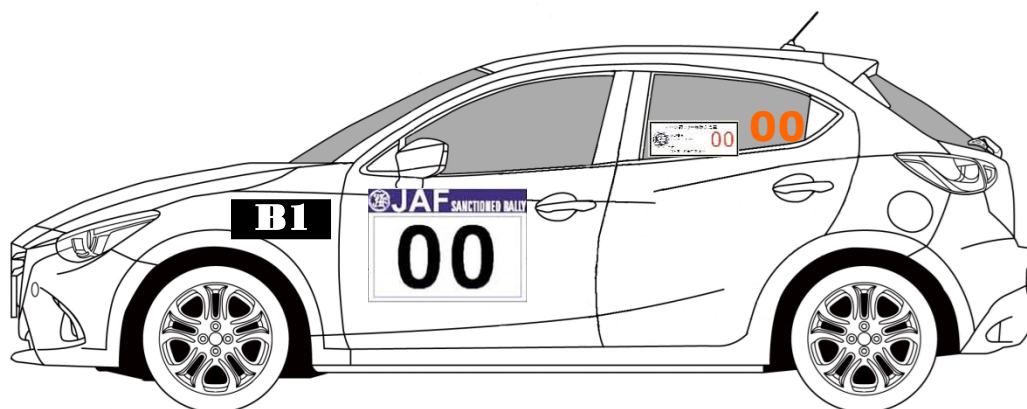
30秒－10秒－5秒－4秒－3秒－2秒－1秒の順にカウントダウンをする。

6. ラリープレートおよび広告

ラリーゼッケン

: 左右ドアの計2枚

JAF公認ラリー
競技会之証 : 左リアーウィンドウの目視可能な場所
レッキ用ゼッケン : フロントウィンドウ左内側先端



レッキ用ゼッケン以外の貼り付けは、

レッキ終了後に行ってください。

7. スーパースペシャルステージ

本競技会は、スーパースペシャルステージを設けない。

8. フレキシサービス

本競技会は、フレキシサービスを設けない。

※その他/利府町内の宿泊所

浦嶋荘 022-366-2131、 沢乙温泉・内海旅館 022-356-3145
ホテルルートイン利府（新規オープン）